

埼葛斎場表示システム修繕仕様書

1 目的

埼葛斎場表示システム修繕（以下「本業務」という。）は、斎場を利用する市民サービスの向上や、埼葛斎場組合（以下「発注者」という。）の業務効率向上を実現させるため現在の表示システム及び表示器の入れ替えを行い、正常稼働を維持することを目的とする。

2 仕様書の位置付け

本仕様書（以下「仕様書」という。）は、発注者が発注する本業務において、入札に参加する者（以下「参加者」という。）に求める要求性能の水準を取りまとめたものであるとともに、本業務を実施する者（以下「受注者」という。）が遵守しなければならない要求性能の水準等を取りまとめたものである。

3 対象施設

埼葛斎場

所在地 埼玉県春日部市内牧1431番地

休館日 友引の日、1月1日から3日まで

4 本業務の範囲

本業務の対象となる業務は、次のとおりとする。

(1) 表示システム導入

- ・品質担保のため、過去5年以内に斎場施設向けに2件以上導入実績のあるパッケージシステムを導入すること。
- ・システム利用者（発注者職員）と綿密な打合せを行うこと。
- ・プロジェクト管理を遅漏のないよう行うこと。
- ・打合せで使用する資料は、メールでのやり取りではなく、グループウェアなどを利用し、セキュアな環境でやり取りをすること。
- ・その他、システム導入に関わる附帯作業（稼働立会い等）を行うこと。
- ・マスタメンテナンス等通常の運用に関わる操作について、ユーザーが簡易な操作で設定できること。
- ・個人情報の取り扱いに関して、関係法令・条例及びセキュリティーポリシーに基づき、ID・パスワードの更新管理など適切な管理行えること。
- ・本書に示す要求水準に沿った、表示システムを構築し、各調整、マスタ設定等を行うこと。
- ・データ移行やシステム連携は不要とする。ただし、将来的に予約システムとの連携を行う可能性があるため、連携可能なパッケージシステムを導入すること。

(2) 機器設置業務

・別途リース契約にて調達を行う各種機器のセットアップ、調整、設置を行うこと。
リース契約で調達予定の機器は「別紙 調達予定機器一覧」を参照すること。

・機器の設置予定場所に旧機器が設置されている場合は、旧機器の取り外し及び発注者が指定する斎場内のスペースまで取り外した機器を運ぶこと。なお、旧機器の廃棄は本調達の範囲外とする。

・サーバ、操作端末は事務所内の指定する場所に設置すること。

・表示器の設置は下記の通り実施すること。

①火葬炉前/収骨室前表示器

既存の筐体を流用し、筐体内に機器を設置すること。その際、ディスプレイカバーが完全に閉まり、開口部分（表示が外から見える部分）と本調達の表示システムのデザインが合うよう調整を行うこと。

②待合室前表示器

利用者への利便性を考慮し、既存の筐体は流用せずディスプレイスタンドを使用すること。なお、ディスプレイスタンドも機器と同様にリース契約にて調達を行う。

・LAN 及び電源については下記の通り実施すること。

①現在敷設されている LAN 及び電源を流用すること。

②敷設から年数が経過しているため事前に疎通確認を行うこと。万が一、配線の劣化等により疎通できない箇所があった場合は、別途協議の上、作業方法を決定する。

③既存の配線と新規調達を行った機器の電源接続、LAN 接続を行うこと。

待合室前の表示器については、既存の筐体内への配線を延長して新規設置のスタンドまで配線を行い、景観を損なわない工夫をすること。

(3) 利用方法説明・指導業務

・マニュアルの作成及びデータ納品すること。

・発注者職員向け操作説明会を開催すること。

(4) 保守及びサポート業務

・システムに関する問合せ対応、システム障害時の対応を行うこと。

・システム修正要望が出た際は、見積対応を行うこと。

5 システム構築に関わる要求水準

(1) システム基本要件

・本件で調達を行う表示システムは、以下の3点から構成されたものとする。

①スケジュール及びコンテンツ管理配信サーバ部（以下、「表示サーバ」とする）

②データ作成・更新用端末部（以下、「操作端末」とする）

③表示用端末部（表示用端末及びディスプレイを指す。以下、「表示器」とする）

- ・表示サーバとネットワーク接続した操作端末から入力される利用予定などの情報を、表示条件に従い抽出することで、各情報の表示・非表示がコントロールできるソフトウェアとする。

- ・表示画面のデザイン及びスケジュールの情報を入力・更新作業が容易に行える統合されたインターフェースを有し、複数の表示器に対して各種情報を任意の組み合わせで掲示可能なソフトウェアとする。

(2) システム構成

- ・表示システムは、本斎場外部との通信は不要とし、本斎場内の既設ネットワーク内にて完結する構成とすること。

- ・表示の制御は操作端末にて一元管理すること。

- ・システム構成は、性能・信頼性・保守性を考慮した構成とすること。

(3) 機器構成 ※本調達外（別途リース契約にて調達）

表示サーバ 1台

操作端末 1台

火葬炉前表示器 9台（うち1台は予備器）

収骨室前表示器 3台

待合室前表示器 9台（うち1台は予備器）

(4) システム機能概要

- ・スケジュールに合わせて、あらかじめ予約の日時を選択後に故人名や葬家名を入力しておくことで、火葬炉前、収骨室前、待合室前に該当の故人名や葬家名を表示させること。

- ・Webブラウザ「Internet Explorer Ver. 11」で動作するシステムであること。

- ・発注者職員のみが利用可能なシステムであること。

- ・表示システムは、表示コンテンツ（故〇〇様/〇〇家）と表示させる時間を事前に登録できること。

- ・システムは斎場職員のみが利用することを前提とし、斎場内ネットワークにて完結するシステムとすること。予約システム等、他のシステムとの連携は実施しないこととする。

- ・表示器の電源 ON/OFF のスケジュール登録が出来ること。

- ・システム稼働後5年以上の継続利用が可能であること。

- ・詳細の要求事項は「表示システム機能要件」を参照すること。

(5) システム利用者について

・本システムの利用者は下記の4種別を設けること。

- ① 全権管理者
- ② 部門管理者
- ③ 利用者
- ④ 閲覧者

(6) 納品物

・2020年3月31日までに下記の物件を納品・検証作業を完了とする。

- ① プロジェクト計画書 - 電子データ
- ② ソフトウェア - 一式
- ③ プログラム - 一式
- ④ システム操作マニュアル-電子データ
- ⑤ 議事録 - 電子データ
- ⑥ 保守・運用体制図 - 電子データ

7 利用方法の説明

(1) マニュアルの作成について

・操作方法が明記された操作マニュアルをデータ (Word、Excel、PDF 等特別な読み取りソフトの必要がない形式) で納品すること。

(2) 操作説明会の開催

・発注者職員向けに操作説明会を実施すること。

(3) 利用開始前テスト・仮稼動について

・本稼動前に、テスト・仮稼動を行うスケジュールを組むこと。

8 保守運用業務の条件

下記の保守運用業務を行えること。

① 問い合わせ対応

・システムの問い合わせ対応窓口を用意すること。対応時間は平日の8時30分から17時00分までとする。

② システム障害対応

・システム障害が発生した場合は、速やかに復旧の措置を講じること。

9 スケジュール

(1) スケジュール (予定)

・2019年 9月：業者選定

- ・2019年 10月：契約、導入打合せ開始
- ・2019年 11月：パラメータ・マスタ設定内容の確定
- ・2019年 11月～12月：機器搬入、設置
- ・2019年 12月：運用テスト、操作研修
- ・2020年 1月：マスタ登録
- ・2020年 2月：システム仮稼働
- ・2020年 3月：システム本稼働

(2) システム利用終了時期（予定）

本業務で構築したシステムを最低5年間利用することし、その間の保守運用業務については、別途委託契約を締結するものとする。

6年目以降のシステム利用期間については、発注者と受注者にて別途、協議するものとする。

10 その他の要件

(1) 進捗状況報告に関する要件

- ・受注者は、経過や進捗状況等について、発注者から請求があった場合は、速やかに報告すること。

(2) 議事録の作成及び提出に関する要件

- ・進捗状況報告及び打合せ会議等を実施した際は、受注者が議事録を作成し、提出すること。

(3) 資格及び実績等に関する要件

- ・ISO27001、ISO9001、ISO14001の認証取得済みであること。プライバシーマークの認定取得済みであること。
- ・斎場施設にシステム導入実績のある技術者が本プロジェクトのプロジェクトマネージャーを務めること。

(4) 瑕疵担保責任

- ・納入成果物の瑕疵担保期間は、納入後1年とする。
- ・発注者は対価を受注者に支払うことにより本システムを利用する権利を取得するものとする。

別紙 調達予定機器一覧

下記の通り機器をリースにて調達予定である。ただし、現時点の型番等をもとに作成した仕様のため調達時には同等製品で発注を変更する可能性があることを留意すること。詳細は、発注者とシステム受注者が協議の上決定する。

1. 表示サーバ 1台

メーカー	国内メーカー
製品概要	タワー型サーバ
OS	Microsoft Windows Server 2016 Standard
CPU	インテル Xeon プロセッサ E3-1220v6
メモリ	8GB メモリ×2
ストレージ	500GB HDD×2
必要な周辺機器	無停電電源装置(500VA)、キーボード、マウス、ディスプレイ
保守	5年保守（出張保守 対応時間：週7日 8:30～17:30）

2. 操作端末 1台

メーカー	国内メーカー
製品概要	デスクトップ型端末
ディスプレイサイズ	21.5型ワイドフルHD液晶(1,920×1,080ドット)
OS	Windows10Pro 64bit
CPU	インテル Corei3-9100 プロセッサ (3.60GHz)
メモリ	4GB メモリ
ストレージ	500GB HDD
必要オプション	DVD-ROMドライブ、USB 109 キーボード、USB 光センサーマウス
必要ソフト	Microsoft Office Home&Business2019
保守	5年保守（出張保守 対応時間：週7日 8:30～17:30）

3. 火葬炉前表示器 9台（うち1台は予備器）、収骨室前表示器 4台

① 表示用端末

メーカー	海外メーカー
製品概要	液晶ディスプレイ
CPU	Intel Apollo Lake モバイル CPU J3455 (Quad Core, 1.50GHz turbo to 2.30 GHz)
CPUクーラー	ファンレスモデル
メモリ	4GB

ストレージ	64GB SSD
保守	5年保守（センドバック修理）
予備器	1台用意する。
特記事項	筐体の中に設置可能なサイズとする。

② ディスプレイ

メーカー	国内メーカー
ディスプレイサイズ	15型ディスプレイ
有効表示領域	304.1×228.1mm
表示画素数	1,024×768
表示色	約1,677万色
取り付け金具	筐体の中で固定するために必要な金具等も含むこと
保守	3年保守（引き取り修理）
予備器	1台用意する
特記事項	筐体の中に設置可能なサイズとする。 筐体の中で固定するために必要な金具等も含む。

4. 待合室前表示器 9台（うち1台は予備器）

① 表示用端末

メーカー	海外メーカー
製品概要	液晶ディスプレイ
CPU	Intel Apollo Lake モバイル CPU J3455 (Quad Core, 1.50GHz turbo to 2.30 GHz)
CPUクーラー	ファンレスモデル
メモリ	4GB
ストレージ	64GB SSD
保守	5年保守（センドバック修理）
予備器	1台用意する。
特記事項	筐体の中に設置可能なサイズとする。 筐体の中で固定するために必要な金具等も含む。

② ディスプレイ

メーカー	国内メーカー
ディスプレイサイズ	17型ディスプレイ
有効表示領域	337.9×270.3mm

表示画素数	1280×1024
表示色	約 1,677 万色
取り付け金具	スタンドに固定するために必要な金具等も含むこと
保守	5年保守（引き取り修理）
予備器	1台を用意する。
特記事項	筐体ではなくスタンドに取り付ける。取り付けに必要な金具も含む。

③ ディスプレイスタンド

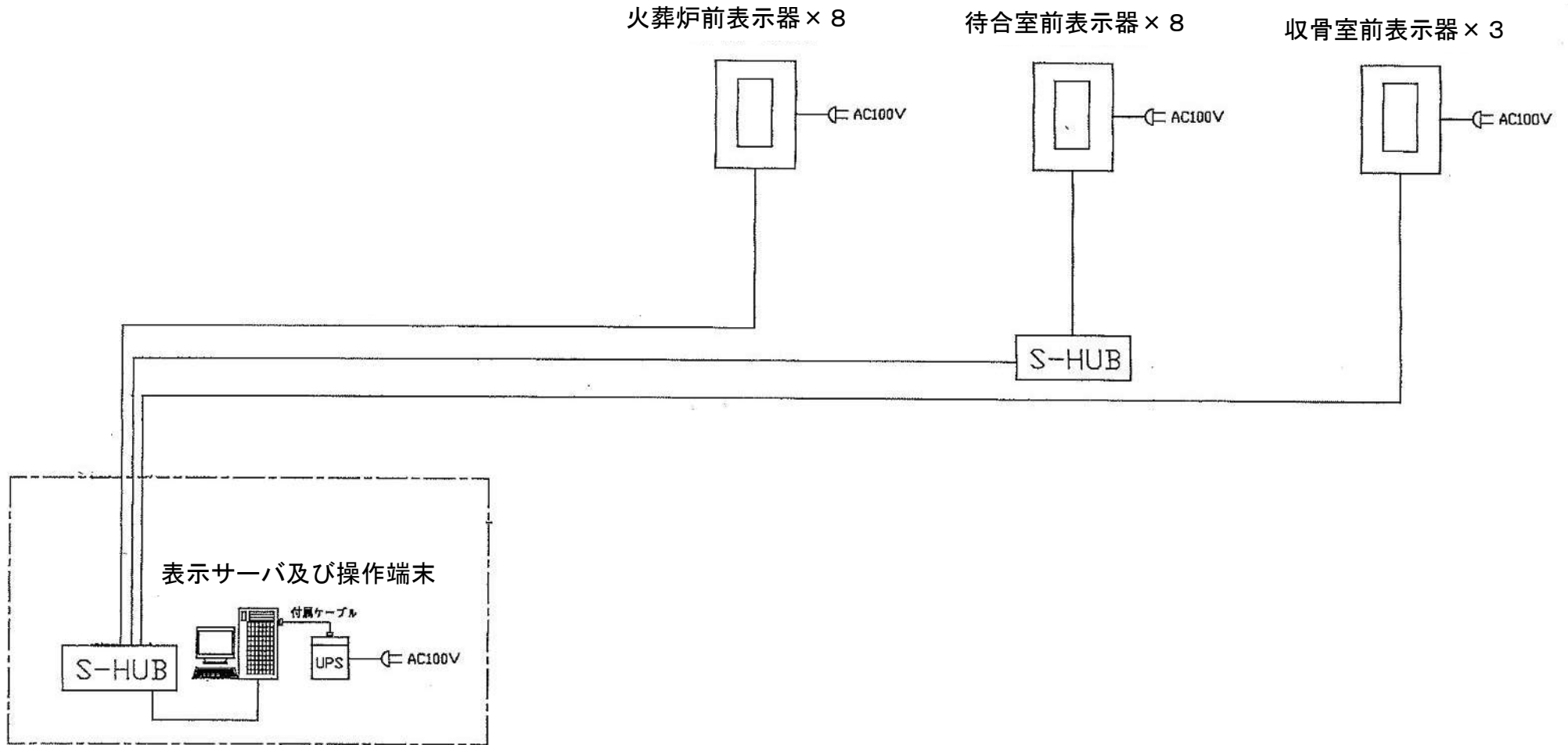
- ・②を設置するためのスタンドを用意する。
- ・景観を損なわない黒または白を基調とする製品であること。
- ・利用者の移動スペースを確保するため、コンパクトなサイズであること。
- ・キャスター付で容易に移動できること。

5. その他

外字ソフト 22本

メーカー	ダイナコムウェア株式会社
パッケージ製品名	DynaFont 人名記号外字 3 TrueType Windows

埼玉斎場表示システム設置イメージ



表示システム機能要件

No.	機能名	機能内容
1	表示機能	施設内に設置する各表示器（火葬炉前、待合室前、収骨室前、式場前）に、利用する葬家名や葬儀情報を表示できること。 (例) 火葬炉前：故●● ●●様 告別室前、収骨室前、待合室前：●●家
2	表示機能	案内表示のレイアウト及びフォント、フォントサイズを変更できること。
3	表示機能	個人名の前後に付ける文字の変更ができること。 例：「故」、「家」
4	表示機能	長い名前有的时候きは縮小するなどして文字切れ等が発生しないよう対応できること。
5	表示機能	操作端末からの表示指示により、表示用端末に接続されたディスプレイにて、指定された情報が配信操作をすることなく表示可能なこと。
6	表示機能	ディスプレイごとに異なる葬家名が表示可能なこと。
7	表示機能	表示サーバ内の特定の素材用フォルダと定期的に同期を行なう同期専用フォルダを表示用端末側に有し、コンテンツ表示中は表示用端末の同期専用フォルダ内の素材ファイルを使用することでコンテンツ表示中におけるネットワーク負荷の低減が可能なこと。
8	表示機能	表示スライドの背景として「色」または「画像」が指定可能なこと
9	表示機能	表示スライドに配置できる部品（素材）として「文字」、「画像」、「ホームページ」、「スクロール文字」、「日時」、「動画」、「フォルダ再生」、「日数カウント」が使用可能なこと。
10	表示機能	表示スライドデザイン画面に配置された各部品はマウス操作で位置及びサイズ変更が可能なこと。
11	表示機能	表示スライドデザイン画面に配置された部品のコピー、貼り付け、削除、重なり順の変更がマウス操作で可能なこと。
12	表示機能	「文字」部品として、任意の文字列が登録可能なこと。また、登録された文字に対し、「文字サイズ」、「フォント」、「文字色」、「背景色」、「影」、「縁取り」、「文字方向（縦・横）」、「文字配置（左寄せ・右寄せ・中央）」、「囲み線」、「表示効果（フェード）」、及び表示スライドが表示されてからの文字列表示開始秒数が指定可能なこと。
13	表示機能	「画像」部品として、操作端末からアップロードあるいは、あらかじめ表示サーバに登録済みの画像ファイル(bmp、jpg、png、gif)を選択可能なこと。
14	表示機能	複数の部品をマウスドラッグで一括選択し、選択された部品の配置調整が行えること。
15	表示機能	作成したコンテンツをテンプレート登録することにより、同じような表示スライドを複数作成する場合にコピー活用可能なこと。
16	表示機能	フリー情報の表示スライドごとに「グループ」・「表示期間」・「表示曜日」・「表示時間帯」・「一時表示停止」・「画面切替時効果」・「効果音」・「表示秒数」が指定可能なこと。
17	表示機能	表示スライドごとに指定したグループ・掲載期間・曜日・時間に基づき、実際の日時に該当する表示スライドだけを自動的に抽出してディスプレイに表示すること。
18	割り込み表示機能	表示サーバからの指示により、あらかじめ登録された「割り込み情報」を、選択した表示用端末に対して随時表示の指定が可能なこと。
19	割り込み表示機能	「割り込み情報」の表示時間は無期限、または1分単位で指定が可能なこと。
20	割り込み表示機能	「割り込み情報」の作成機能を有し、そのデザイン機能が「フリー情報機能」と同等であること。
21	プレビュー機能	操作端末及び表示サーバ上で、表示用端末の表示内容を定期的に自動更新するサムネイルで確認可能なこと。
22	電源管理機能	表示サーバに設定した運用時間に従って、運用開始時間に表示用端末を自動的に電源投入可能なこと。また、運用終了時には表示用端末を自動的に電源OFF可能なこと。
23	電源管理機能	任意の時間に、表示用端末個別あるいはすべての表示用端末一括で電源ON操作が可能なこと。
24	電源管理機能	任意の時間に、表示動作中の表示用端末を、個別あるいは一括で電源OFF/再起動操作が可能なこと。
25	電源管理機能	運用時間の指定は、基本スケジュールとして曜日単位で設定が可能なこと。
26	電源管理機能	特定の日付に対して個別の運用時間設定が可能なこと。
27	電源管理機能	運用時間の設定を変更することなく、表示用端末を自動的に電源ONさせない「非稼働日」を表示用端末ごとに設定可能なこと。
28	予約管理機能	予約管理のカレンダー表示上において、確定スケジュールと仮予約スケジュールが一目で判別可能なこと。

表示システム機能要件

No.	機能名	機能内容
29	予約管理機能	予約情報の入力項目は、日付、時間のほかに最大10項目まで自由に項目名を指定し利用可能なこと。
30	予約管理機能	火葬炉・待合室・収骨室の予約管理機能を有し、登録された予約情報をディスプレイに表示する機能を有すること。
31	予約管理機能	火葬炉・待合室・収骨室の空き状況確認や予約登録など全ての操作は、操作端末からWebブラウザ（Internet Explorer Ver. 11）を通じて行えること。
32	予約管理機能	火葬炉・待合室・収骨室の利用スケジュールを「1日」・「週間」・「月間」・「施設別月間」の各カレンダー表示により管理可能なこと。
33	予約管理機能	予約管理画面のカレンダー上の日付移動は、「前月」・「前週」・「今日」・「次週」・「次月」等のボタンによる切替えか、または日付の直接指定が可能なこと。
34	予約管理機能	予約情報の各入力項目では入力候補リストのマスタ登録を可能とし、マウスによる選択入力にて作業の効率化が図れること。
35	予約管理機能	複数の部屋及び指定した期間（毎日・毎週の特定期日・毎月の特定期日・毎月の特定期日の特定期日）あるいは任意の複数日に対して、同じ内容のスケジュールを一括で登録可能なこと。
36	予約管理機能	複数の部屋または複数日を一括登録したスケジュールの内容更新・削除が、特定の部屋・日付のみか全て一括で変更するかを選択可能なこと。
37	予約管理機能	登録済みのスケジュールを複数の部屋・期間へ複写可能なこと。
38	予約管理機能	予約管理機能によって登録した利用スケジュールを基にして、当日に行灯表示を行う葬家を部屋毎に一覧で確認できる専用画面を有していること。本専用画面から葬家を選択することでディスプレイの表示・消去が行えること。
39	予約管理機能	表示する葬家を選択していない場合は、指定した任意の画像を表示できること。
40	予約管理機能	予約管理機能によって登録した項目（最大7項目）の中から任意に選択して行灯表示が可能なこと。また、各表示項目に対して、文字サイズ、文字色、フォント、横書/縦書、横位置（左寄せ・中央揃え・右寄せ）、縦位置（上寄せ・中央揃え・下寄せ）、強調の有無が各項目個別に指定可能なこと。
41	予約管理機能	行灯表示画面として指定した表示項目のほかに任意の文字や画像を配置するデザイン機能を有し、そのデザイン機能が「フリー情報機能」と同等であること。
42	予約管理機能	あらかじめ設定した時間に合わせて、火葬炉前、待合室前、収骨室前の表示器に表示する葬家名や葬儀情報を自動で切り替えできること。
43	予約管理	不要となった複数の登録済み表示スライドを選択して一括で削除可能なこと。
44	外字	管理用のクライアントPCに外字ソフトをインストールし、各表示器に外字を正確に表示できること。
45	出力機能	表示内容出力各表示器に表示する内容は、プリンタより出力できること。
46	権限管理	ログイン画面を有し、全権管理者／部門管理者／利用者／閲覧者 それぞれの権限に応じたメニュー画面が設定可能なこと。
47	権限管理	ユーザーごとにパスワードが設定可能なこと。
48	権限管理	利用者権限ユーザーは、他ユーザーが登録した情報の編集・削除できないよう制限されていること。
49	操作性	メニュー画面のアイコン位置をログイン部門ごとに設定可能なこと。稼働後でも運用にあわせて任意に可能であること。
50	保守	保守面を考慮し、データベースをバックアップ・リストアするための専用ツールを有すること。
51	保守	操作端末及び表示サーバ上で、表示サーバ及び表示用端末個別あるいは一括で動作ログの取得が可能なこと